

心理学・教育学委員会分科会の設置について

分科会等名： 脳と意識分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	心理学・教育学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	脳と意識にかかわる社会脳が自己と他者の相互理解を通して、どのように豊かな社会性を育み、社会適応を高めることができるのかを審議する。文系理系を交差する新たな学術融合分野を切り開き、その拠点としてMITのメディアラボを参考に融合的社会脳研究センターを構想することも本分科会の目的の一つである。本分科会は23期に「融合社会脳研究センター構想」を提案して、マスタープラン2017の重点大型研究計画に採択された。また、「融合社会脳研究の創成と展開」と題して日本学術会議からの「提言」の発出を行った。発出した提言が、今後どのように発展するかを検証することも今期の目標の一つである。さらに、超スマート社会に向かいつつある現在において、その重要性を考えたい。
4	審議事項	前期提言「融合社会脳研究の創成と展開」の検証と今後の発展についての審議に関すること。
5	設置期間	平成29年11月24日～平成32年9月30日
6	備考	